

成蹊大学開学 70 周年、Society5.0 研究所開設 記念シンポジウム

「Society5.0 を生きる」

日時：2020年2月29日（土）13：30～16：30

AI、IoT、ロボティクスなどの技術革新により社会は急激に変わろうとしています。目指すべき社会をわが国では「Society5.0」と呼んでいます。技術革新によってもたらされる近未来は、われわれにとって幸福な未来なのでしょうか。幸福な未来につながるには、「いま」何をしなければならないのでしょうか。分野や業態を超えて、すべての研究者、産官学のリーダーたちがスクラムを組み、いまだ人類が経験したことがない文明史の新たなステージに立ち向かっていかなければなりません。成蹊大学は開学 70 周年および研究所開設を記念し「Society5.0 を生きる」をテーマにシンポジウムを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2020年2月29日（土）13：30～16：30（受付開始 13：00～）
会場：経団連会館カンファレンス 2階 国際会議場（ゴールデンルーム）東京都千代田区大手町 1-3-2
参加申込等：無料（事前登録制）※右の QR コードより公式サイトに入り、申込フォームより入力してください。
主催：成蹊大学



13：30-13：45 開会ご挨拶

13：45-14：45 第1部 連続講演(各 20 分)



「Society5.0 とは
どのような時代か」

日本経済団体連合会（経団連）SDG s 本部長
長谷川 知子 氏



「Society5.0 を見る視点」

株式会社三菱総合研究所 常務研究理事
村上 清明 氏



「Society 5.0 と
これからの教育」

成蹊大学学長
北川 浩

休憩

15：00-16：30 第2部 ステージゼミナール（Seminar on Stage）

テーマ 「Society5.0 の課題と展望」

Society5.0 はバラ色の未来を確実に約束するものではありません。これから発生するであろう課題について掘り下げて考え、明るい未来を築いていくためにこれからはすべきことについて議論していきます。

パネラー

長谷川 知子（はせがわ ともこ）氏 日本経済団体連合会（経団連）SDG s 本部長

村上 清明（むらかみ きよあき）氏 株式会社三菱総合研究所 常務研究理事

永谷 研一（ながや けんいち）氏 株式会社ネットマン 代表取締役社長 発明家/ 行動科学専門家（成蹊大学工学部(現理工学部)平成元年卒）

成蹊大学学生

ファシリテーター 北川 浩（きたがわ ひろし）



永谷 研一 氏

成蹊大学「Society5.0 研究所」について（予定）

- 名称 「Society5.0 研究所」
- 設置時期 2020年4月1日
- 3つの柱

●学融合研究	技術進歩の社会的影響や倫理的課題等を学融合的に研究する。
●社会実装・実践	他機関（企業・自治体等）と連携して、社会課題解決に向けた実践的な活動を行う。
●人材育成	大学の講座運営、小中高大用教材開発、小中高教員・民間企業等に向けた研修等を行う。

*成蹊大学「Society5.0 研究所」の設置運営には、三菱創業 150 周年記念事業委員会から支援を受けています。

問合せ先

成蹊大学 70 周年記念シンポジウム事務局

【受付時間】9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

tel：0422-37-3531

e-mail：kikaku@jim.seikei.ac.jp